

輝 SONODA SPORTS PRESS

園田学園女子大学
園田学園女子大学短期大学部
〒661-8520 兵庫県尼崎市南塚口町7-29-1

学部・学科
人間健康学部 総合健康学科 人間教育学部 児童教育学科
人間看護学部 人間看護学科 短期大学部 生活文化学科
食物栄養学部 食物栄養学科 幼児教育学科

お問い合わせ先 スポーツ振興センター
TEL 06-7507-1813 FAX 06-7507-1814
URL <http://www.sonoda-u.ac.jp/sports/index.html>
instagram sonodauniv



女子リレー日本代表候補の稲岡

勝負強さ光るー那須
2018年6月の日本選手権で4m00を跳んで2位

女子棒高跳の那須眞由(総合健康学科4年)が、2018年9月の日本学生対校選手権(インカレ)で3m90に成功し、大会2連覇に輝いた。インカレでは他に400mの稲岡真由(食物栄養学科4年)が54秒44で4位に入賞。4000m・1600m両リレーも入賞した。

2018年6月の日本選手権で4m00を跳んで2位

稲岡は「連覇」に照準を定めて臨み、3m70、3m80とともに1回目に成功させ、優位に立った。勝負どころは3m90。那須を含む3人が挑戦し、いずれも2回目も失敗。チャンスはあと1回の展開になった。

前回は3m90を跳ばなければ試技数差で4位になってしまふ状況乗り越えて初優勝した那須。他の2人が先に3回目を失敗し、棒高跳のピットは重苦しい雰囲気にも包まれたが、那須は勝負強さと高い集中力で、3m90を見事にクリア。実力で2連覇をもぎ取った。



インカレV2の那須(写真は日本選手権)

陸上競技部 インカレ女子棒高跳 那須 連覇

稲岡がメダルへあと一歩の4位。準決勝では兵庫学生新記録となる54秒07をマークした。稲岡は4000mリレー、1600mリレーにも出場。それぞれ8位、7位の入賞にも貢献した。

さらに稲岡は東京五輪で女子リレー出場を目指す日本陸連のセレクションに参加。1600mリレーの第1期代表候補に選出された。今後、アジア選手権(4月)や世界リレー(5月)のメンバー入りを狙う。

また、インカレに先立って行われた西日本学生では三段跳の宮畑さくら(総合健康学科4年)が12m73の兵庫学生新記録で優勝した。チームを引っ張った4年生が抜ける来季は、インカレ400m障害

主要大会上位成績

◆日本選手権
▽女子棒高跳2那須4m00
▽西日本学生対校選手権(3位以内)
▽400m①稲岡54秒68▽4000mハドル③横田1分00秒64▽4000mリレー③近藤 稲岡 鈴木 平田未来
46秒62▽1600mリレー①栗谷 横田 堀出 稲岡3分44秒46▽三段跳①宮畑12m73
◆日本学生対校選手権
▽4000m④稲岡54秒44▽4000mハドル⑦横田1分00秒03▽4000mリレー⑧近藤 稲岡 鈴木 平田未来
46秒04▽1600mリレー⑦堀出 横田



鈴木から平田へバトンリレー

◆関西学生対校選手権(3位以内)
▽4000mハドル②野田1分01秒24
▽4000mリレー①藤原 平田未来
▽4000mリレー②野田1分01秒24
▽4000mリレー③近藤 稲岡 鈴木 平田未来
▽4000mリレー④野田1分01秒24
▽4000mリレー⑤野田1分01秒24
▽4000mリレー⑥野田1分01秒24
▽4000mリレー⑦野田1分01秒24
▽4000mリレー⑧野田1分01秒24



バレーボール部 リーグ健闘

園女大はリーグ戦2部で初戦から8連勝。9戦目の関大戦は第1ピリオドを24分に期待したい。

合健康学科2年)らの活躍

◆関西学生対校選手権(3位以内)
▽4000mハドル②野田1分01秒24
▽4000mリレー①藤原 平田未来
▽4000mリレー②野田1分01秒24
▽4000mリレー③近藤 稲岡 鈴木 平田未来
▽4000mリレー④野田1分01秒24
▽4000mリレー⑤野田1分01秒24
▽4000mリレー⑥野田1分01秒24
▽4000mリレー⑦野田1分01秒24
▽4000mリレー⑧野田1分01秒24

バスケットボール部 リーグ戦 1部昇格決定 2部全勝Vの勢いで



バスケットボール部が健闘した。関西女子学生リーグ2部を全勝優勝すると、1部校との入替戦で2連勝して1部昇格を決めた。続く関西女子学生秋季トーナメントではAチームが3位、Bチームが8強に勝ち上がるなど、園女大の存在感が光った。

18でリードするも、徐々に追い上げられ67-67で延長戦へ。ここで園女大は流れを取り戻し、5点差をつけた。残り2戦も連勝し、園女大が2部全勝優勝をやつてのけた。

余勢を駆って臨んだ1部校との入替戦。1戦目は快勝したが、2戦目は第3ピリオドを終えて38-49と劣勢に立たされた。しかし、練習通りに声を出し、ムードを立て直して攻めに攻め、第4ピリオドは24-8。大逆転劇を演じた。

新チームに「1部昇格」をプレゼントした主将の下吹越紗羅(総合健康学科4年)は「1部昇格の夢を叶えるために、『挑戦』を掲げ、ウエイトトレーニングや厳しいメニューにも挑戦してきました。最後まで私たちを信じて見守ってくれた畑岸監督、岩村コーチ

大会成績

◆西日本インカレ
▽決勝トーナメント1回戦
園女大A 1-2 京都産業大
◆関西大学秋季リーグ(女子1部)
▽1次リーグAブロック
園女大A 1-3 関西大
0-3 天理大
0-3 大坂体育大
0-3 神戸親和
0-3 大阪学院大
▽2次下位リーグ
園女大A 0-3 武庫川女大
0-3 大坂国際大
0-3 大坂体育大
0-3 若屋大
0-3 大坂学院大
◆最終成績 1部10位 残留
◆関西インカレ
園女大A 1-2 流通科学大
0-2 大坂体育大
◆全日本大学女子選手権
▽1回戦 0-3 神奈川大
▽2回戦 1-3 京都橋大

大会成績

◆関西女子学生リーグ戦(女子2部)
園女大A 0-4 56 大阪産業大
0-2 63 びわろ大
0-5 59 大阪教育大
0-1 91 龍谷大
0-0 80 大阪大谷大
0-3 83 京都学園大
0-70 50 神戸親和
0-76 49 京都教育大
0-78 49 関西大
0-83 73 京都産業大
0-72 56 同志社女大
0-56 56 同志社女大

☆2部全勝優勝
☆1部・2部入替戦
園女大A 0-78 61 関西外大
0-62 57 " "

◆関西女子学生秋季トーナメント(2部1次リーグ)
▽2回戦
園女大A 0-100 71 大阪国際大
園女大B 0-70 49 びわろ大
▽3回戦
園女大A 0-67 63 京都産業大
園女大B 0-65 57 関西大
▽準々決勝
園女大A 0-71 40 京都教育大
園女大B 0-62 65 大阪大谷大
▽準決勝
園女大A 0-54 67 関学大B
▽3位決定戦
園女大A 0-71 70 大阪大谷大

